

スペクトル・散乱 鹿児島シンポジウム³

日時：2014年1月11(土) 10:00～1月13日(月) 11:50

会場：鹿児島大学(郡元キャンパス)理学部1号館101

<http://www.kagoshima-u.ac.jp/campusmap/index.html#a1>

住所：〒890-8580 鹿児島市郡元1丁目21番24号

交通・宿泊情報 <http://home.att.ne.jp/banana/chiyara/travel-j.html>

このシンポジウムは、以下の補助を受けて開催されます：

科学研究費 基盤研究 (A) 課題番号 21244008 (研究代表者・中村 周)

科学研究費 基盤研究 (B) 課題番号 23340033 (研究代表者・千原 浩之)

科学研究費 基盤研究 (C) 課題番号 23540201 (研究代表者・足立 匡義)

プログラム

1月11日(土)

10:00–10:50：安藤 和典(筑波大・数理物質研究科)

磁場付き離散シュレーディンガー作用素の境界値逆問題について

11:00–11:50：伊藤 健一(筑波大・数理物質研究科)

Threshold properties of one-dimensional discrete Schrödinger operators

昼休み 11:50–14:00

14:00–14:50：貝塚 公一(筑波大・数理物質研究科)

Scattering theory for the Laplacian on symmetric spaces of noncompact type

15:00–15:50：小野寺 栄治(高知大・自然科学系)

A fourth-order dispersive flow for closed curves on compact Riemann surfaces with constant curvature

16:10–17:00：清水 翔之(大阪市立大・数学研究所)

Scattering theory for weak interacting Bose gas

1月12日(日)

10:00–10:50 : 新國 裕昭 (前橋工科大・工)

ジグザグナノチューブに付随する量子グラフ上の周期的シュレディンガー作用素のスペクトルについて

11:00–11:50 : 樋口 雄介 (昭和大・教養)

離散スペクトル解析に寄添ふグラフ理論の翳 (其の壱)

昼休み 11:50–14:00

14:00–14:50 : 樋口 雄介 (昭和大・教養)

離散スペクトル解析に寄添ふグラフ理論の翳 (其の弐)

15:00–15:50 : 側島 基宏 (東京理科大・理, Universita del Salento)

Weighted Rellich and Calderón-Zygmund inequalities

16:10–17:00 : 門脇 光輝 (愛媛大・理工学研究科)

消散的波動方程式に対する散乱理論の歴史と進歩について

懇親会 「会場：さつま路 (Tel.099-226-0525, <http://www.satumaji.co.jp/>)」

1月13日(月)

10:00–10:50 : 吉井 健太郎 (東京理科大・理)

Non-normal form of abstract evolution equations of hyperbolic type

11:00–11:50 : 進藤 久和 (福岡工大・工)

分数冪ラプラシアン生成する解析半群の積分核の評価と漸近展開

幹事：門脇光輝 (愛媛大), 千原浩之 (鹿児島大), 中澤秀夫 (日本医科大), 野村祐司 (愛媛大), 渡邊一雄 (学習院大)